

## 第 1 回七尾市総合計画審議会 議事録

日 時	平成 2 9 年 7 月 1 9 日（水）午後 2 時 0 0 分～午後 3 時 1 0 分
場 所	七尾市役所 3 階 議会全員協議会室
出席者	<p><b>【委員】</b></p> <p>奥井委員、佐藤委員、柴垣委員、廣瀬委員、福嶋委員、南委員、都委員、守委員、川端委員、木谷委員、坂本委員、前山委員、宮西委員、村田委員、伊藤委員、大橋委員、国分委員、坂井委員、千場委員、橋元委員</p>
	<p><b>【事務局】</b></p> <p>不嶋市長、白田総務部長、福島市民生活部長、津田健康福祉部長、前田産業部長、栗津建設部長、浦辺教育部長、長門消防長、寺尾病院経営本部長</p> <p>楠企画財政課長、竹下企画財政課主幹、水谷企画財政課主任、富山企画財政課主事、坂本企画財政課主事</p>
委員会における議事内容（質疑応答・意見等）	
不嶋市長	<p>1. 開会</p> <p>2. 市長あいさつ</p> <p>この審議会は現行の第 1 次七尾市総合計画が平成 3 0 年度で終了となることから、平成 3 1 年度からスタートする第 2 次の総合計画に審議調査していただくために設置させていただいた。第 2 次総合計画は、今後 1 0 年のまちづくりの指針であり、「基本構想」と「基本計画」の 2 層構造で策定する。これからの七尾が能登を牽引する役割をしっかりと果たせるよう、人を呼び込み、雇用を創出し、安全安心に暮らせる持続可能なまちづくりを目指していきたい。委員の皆さまには、各団体や各分野の意見を聴取していただき、忌憚のないご提言を賜りますよう、お願い申し上げます。</p> <p>3. 委員紹介、部長自己紹介</p>

	<p>4. 会長、副会長選任</p> <p>(会長：南委員、副会長：佐藤委員)</p> <p>(1) 会長就任あいさつ</p>
南会長	<p>委員の皆様方からのご承認いただき、会長という、大変な重責を賜りまして、感謝申し上げます。今後10年のまちづくりに関わる重要な計画を策定していくにあたり、委員の皆様のご協力のほど、よろしくお願いしたい。</p>
佐藤副会長	<p>(2) 副会長就任あいさつ</p> <p>委員の皆様方からご承認いただき、副会長に就任させていただいた。南会長をサポートし、審議会が円滑に運営できるよう努めてまいります。</p>
	<p>5. 市長退席</p> <p>6. 審議事項</p>
南会長	<p>(1) 総合計画の概要について、事務局より説明を求める。</p>
竹下GL	<p>(<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第1回七尾市総合計画審議会資料</span>)により説明)</p>
	<p>－質疑・意見－</p>
南会長	<p>P2の5(2)の市民の参画について、市民との意見交換はどのような形で、何回実施する予定か。</p>
竹下GL	<p>各部会に分かれて各分野別計画を策定するが、幅広い分野になるため、わからない分野もでてくるものと思われる。その場合、その分野の専門的な方との意見交換会を1～2回程度おこない、意見を集約し、計画に反映していく形にしていきたいと考えている。</p>
大橋委員	<p>1次計画に関係なく2次計画を策定するものではないと思う。1次計画を策定し、8年間が経過しているが、計画どおり進んでいるもの進んでいないもの整合性はどうするのか。</p>
竹下GL	<p>1次計画とのつながりであるが、大幅に方向性が変わることはないと考えている。1次の計画をスタートとし、約10年が経過し、社会情</p>

	<p>勢等を踏まえ、変わったものは書き加えていくような形で進めていくことを考えている。</p>
南会長	<p>1次計画がどこまで進んだのか、進んでいないのかがわかる資料を委員の皆さんに提示していただかないと議論できないので、次回の部会までに準備していただきたい。</p>
竹下G L	<p>部会を進めていく中で、お示ししたいと考えている。</p>
国分委員	<p>最初にアンケートを実施すると思うが、第1次総合計画の基本的施策、小項目をみながらこの審議会で策定するのか、事務局側で作成するのか。</p>
竹下G L	<p>アンケートの施策的な部分を含め、部会等を通して、皆さまのご意見をいただきながら、実施したいと考えている。</p>
柴垣委員	<p>市のHPをみたが、策定支援業務のプロポーザルの実施をされていると思うが、業者は決まったのか。</p>
竹下G L	<p>プロポーザルを実施し、選定作業を進めているところである。契約はまだしていない。</p>
南会長	<p>市民参画の部分について、市民条例をつくるときは市議会議員に何名か入っていただいたが、この審議会に入っていただくことは考えているのか。</p>
竹下G L	<p>今のところ、考えていない。</p>
	<p>－部会長の選任－</p> <p>【住民生活：奥井委員、産業建設：村田委員、教育文化：橋元委員】</p>
南会長	<p>(2) 総合計画の策定スケジュールについて、事務局より説明を求める。</p>
竹下G L	<p>(<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第1回七尾市総合計画審議会資料</span>)により説明)</p>

	<p>－質疑・意見－</p>
奥井委員	<p>部会は基本計画を策定することのだが、基本構想がなければ、基本計画の議論ができないのではないかと。</p>
竹下GL	<p>基本構想案は平成30年5月にお示しするとなっているが、平成29年度中に案の案を示したいと思っている。</p>
奥井委員	<p>同時進行でいくということか。私たちは基本構想に関わらないということか。</p>
楠企画財政課長	<p>基本構想案につきましては、事務局の方でいくつかの案を検討しながら、年度内にお示ししたい。平成30年5月の審議会で皆さまにお諮りしたいと思っている。皆さま方の意見を反映しながら、最終案までに基本構想と基本計画の整合性をとりながら策定していきたいと考えている。</p>
橋元委員	<p>審議会を開催し、アンケートを実施するということはわかったが、私たちは何をすればよいかのボヤッとしている。第1次総合計画のできたこと、できなかったことがわかる資料が欲しい。いつ、もらえるのか。</p>
楠企画財政課長	<p>部会のスタートが9月中旬頃としている。事務局の方で、皆さまの方で検討及び議論ができる資料をご用意させていただく。基本的には行政としてやらなければならないものが盛り込まれている第1次総合計画にかかっているものをベースとし、10年間で変わった部分を追加、修正等を行い、七尾市として強調するものを盛り込んだ資料を皆さまに提示したいと考えている。</p>
南会長	<p>第1回目の各部会では、今までの話であった内容の資料を提示していただきたい。アンケート調査の内容も決まれば、その時点で委員のみなさんに示していただきたい。</p> <p>(3) その他</p>
	<p>－委員自己紹介及び一言－</p>
奥井委員	<p>第1次総合計画の時に目標数字をあげている。この目標値について市民アンケートを取っていたと思うので、その資料も提示していただき</p>

	たい。
柴垣委員	奥井委員と同じ意見であるが、HPで平成27年度の達成値がほぼ×で○が2個くらいしかなかった。次の計画では、○が3つ以上なるような計画を作らなければならないと考えている。
廣瀬委員	他の委員さんのような知識がある訳ではないが、移住者・子育て世代の立場として意見を出していきたいと思う。
福嶋委員	基本構想、基本計画の策定は重要であると思うので、しっかり策定できよう頑張りたい。
都委員	子育て世代や子どもたちの立場から、積極的に意見を出して、よりよい計画を策定したい。
守委員	福祉の立場からいろんな経験や現場の声を聞きながら意見を述べたいと思う。
川端委員	魅力あふれる七尾ではあるが、うまく情報発信ができていない状態なので、これを踏まえた意見交換をしていきたいと考えている。
木谷委員	わからない部分が多いので、第1次総合計画を読んで勉強して、頑張りたい。
坂本委員	七尾は一次産業なくしては成り立たないまちだと思うので、いろんな意見をだして、いい七尾市にしたい。
前山委員	第1次総合計画の策定時に違う会から参加させていただいた。その時の経験を活かして、商工会議所のメンバーの意見を取り入れながら、少しでも良い総合計画となるように頑張りたい。
宮西委員	和倉温泉の立場として、観光振興がメインとなると思うが、計画をつくって終わりではなく、実現できるように計画づくりに努めたい。
村田委員	日本全体が不透明で10年先をみるのが難しいと思うが、七尾らしい計画をつくるという大変な仕事をいただいたなあと思っている。
伊藤委員	七尾市PTA活動を15年ほどしており、今年度、会長となった。七尾市のPTA活動は県内において熱心な地域である。PTAからの要望や意見がでてきているので、これらを反映できるように頑張りたい。
大橋委員	60歳を過ぎてから、卓球を再びしている。生涯スポーツの面から意

	見を述べていきたい。
国分委員	市民が七尾城にはあまり登ってこない。大変さびしい。城山には、県外からバスツアーで週に100人ほどきている。今後、案内をする後継者を育てることが重要だと思う。
坂井委員	市民憲章にあるように、赤ちゃんからお年寄りまでのそれぞれの段階の教育があると思う。ちょっと頑張れば目標達成ができるものをみんなのでつくっていきたい。
千場委員	質問させていただきたい。第1次総合計画の資料P.30～P.31の部分を私たちがつくらなければならないと思うが、7つの分野にわかれているとも思うが、これを3つの部会に分けるということか。
楠企画財政課長	施策体系はたくさんにわかれているが、それぞれ3つの部会に割振りし、それぞれ分野別の部分を審議していただくことになる。
千場委員	私たちは、どこまでの部分をつくるのか。
楠企画財政課長	第1次総合計画の資料P.32～P.33でいえば、P.33の施策の方針という部分を策定していただくことになる。
橋元委員	やるなら10年間やった後に、市民にやったとわかるような計画をつくりたい。
佐藤副会長	いろんな方を意見交換し、努力を重ねて目標が達成できるものをつくりあげたい。
	7. 閉会
白田総務部長	本日の皆さまのご意見を踏まえ、部会開催に向けた準備をしっかりと進めていきたい。市長に答申するまでの1年4か月という長期になるが、ご協力のほど、よろしくお願ひしたい。
	—終了—